

# 過去は変えられる!

「過去は変えられないが  
未来は変えられる!」という名言が

ありますが 実は逆のようです。

過去に起きた事実は変えようがありませんが  
その事実の現象に対して抱いた思いや考えを  
変えられるという意味なのです。

嫌な出来事や失敗したこと、辛い出来事や  
ハンデ-と思ったことが  
〇〇〇のおかげ...と思ったときから変えられる  
のです。

過去の事実は解釈次第で意味が変わる  
ようです。

未来についてはあらかじめ決まっていることも  
多いようです。そこは変えられませんが

今現在の自分が何をしているかで  
未来は決まる。

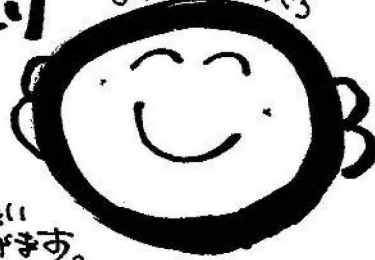
変えられるとすると未来ではなく  
現在のふるまいのようです。♡

# おじさん

たより

おかげありがた

2020.8月  
Vol.183



読者のお見舞い  
必ずしげます。

ソニックジャパン 金沢支社 支社長  
鳥越介順 (とりごえ かいじゅん)

ある

## しくじり先生が

言われるには

今まで数々多くの失敗を繰り返してきました。

そして気がついたのは

本物の**人格**とは

安らぎで 平穏な 中では  
形成されず

**挑戦**と**失敗**で形成される

ということでした。

名言だと思います。

# Tシャツ

夏が終わるころ、衣替の季節に 妻が  
タンスの中の夏物と冬物の服の入替え  
作業をやってくれる。  
私はどこに呼ばれると、もう夏服が広げられていて、

妻「さあ始めるよ! このTシャツは要る?  
ど木とも捨てる?」

私「あ... あ- 要る 要る!」

妻「じゃあこれは? かなり前から持ってるよわ」

私「かなり思い入れのあるTシャツ... 要ります」

妻「このTシャツは要らんやろ?

今年は1回も着てなかったもんね」

私「お気に入りで勿体なくて着てなかっただけで...」

妻「えっ! とんだだけTシャツあるん? 捨てる  
新しいの買えんよ!」

私「じゃあ これを思い切って捨てます」  
生けにえ的なTシャツに ゴメンなさい...」

なかなか お気に入りや愛着が湧いて捨てられず  
また、大切に着るので傷まないから長持ちして  
しまうのが実際のところ。

そんなこんな仕訳をやりつけて  
生残りが 今年の夏に着ている

Tシャツたちなんです♡